

LAD（2017-2018）応募要項

(1) 応募資格

大学を卒業し、学士の学位を有していること。ただし、本センターにおいて大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた場合も履修可能とする。

また、下記、①～④のいずれかを満たした上で、英語によるコミュニケーション能力・プレゼンテーション能力を有する者。

- ①大学その他高等教育機関において教育マネジメントに携わっている教職員（教育担当副学長・教務委員長・部局長・教務担当職員など）
- ②高等教育政策・行政にかかわる中央政府・地方政府及び関係機関の職員
- ③大学団体の職員
- ④その他、高等教育に関心があり、教育マネジメントに携わる見込みの者

(2) 定員

10名

(3) 応募方法

- ①応募期間 平成29年5月1日（月）～~~5月26日（金）~~
6月2日（金）まで延長します！

②必要書類

1	申請書
2	所属部署の長等の推薦書
3	所属機関において取り組む改革課題（A4×2ページ、図表を含む2,000字程度） ※文章は、以下の問いへの答えを含んだ形で必ず記述するようにしてください。 「当該課題の遂行において、あなた自身にはどのようなリーダーシップが必要か。それをいかに発揮するか。」
4	上記3の改革課題の英文要約（400ワード程度）

※なお、所属先の上記のとおり、当プログラムに参加していることを確認するための書類として、所属部署の長等の推薦書を提出していただきます。また、申請書内の「申請者をよく知る2名の連絡先」には、選考時に、申請者について問合せをする必要が生じた場合に連絡することがあります。このうち1名を所属部署の長等とすることも可能です。

- ③書類様式 東北大学 高度教養教育・学生支援機構大学教育支援センターウェブサイトよりダウンロードできます。（平成29年4月上旬掲載）
URL: <http://www.ihe.tohoku.ac.jp/CPD/lad>
- ④書類提出先 〒980-8576 仙台市青葉区川内41
東北大学 高度教養教育・学生支援機構大学教育支援センター 宛
「LAD 応募書類在中」と朱書きし、簡易書留にて郵送願います。

6. 修了要件と履修証明書の授与について

- (1) 2年間で必修のセミナー・ワークショップを全て受講の上、所定の課題を提出し、計140時間以上の学習を行うこと。
- (2) 東北大学高度教養教育・学生支援機構教授会議による認定を受けること。
修了要件を全て満たした場合に、学校教育法第105条に基づいた履修証明書が授与されません。

7. 受講料及びその他費用について

- (1) 受講料 120,000円

※東北大学履修証明プログラムに関する規程（平成25年3月26日制定）及び同細則に基づいた履修期間（2年間）全体への受講料です。また、支払われた受講料は、返金いたしません。プログラムを途中で辞退された場合でも同様です。

- (2) その他費用

海外大学調査に参加するための成田空港までの往復国内旅費、ならびに、各集中セミナー及び履修証明書授与式・成果報告会に参加する旅費・宿泊費等。

※ただし、国内大学調査への旅費及び宿泊費等、海外大学への外国旅費及び宿泊費等は東北大学高度教養教育・学生支援機構の負担とする。

8. 今後の日程について

応募書類締切	平成29年5月26日(金) 6月2日(金)
審査結果通知	平成29年6月28日(水)頃
※合格者には、集中セミナーⅠに向けての準備についても併せて通知されます。	
受講承諾に関する書類の提出	平成29年7月21日(金)
受講料の支払い	平成29年7月21日(金)
事前課題（動画視聴レポート）	平成29年7月21日(金)正午
集中セミナーⅠ発表資料の提出	平成29年7月21日(金)正午
集中セミナーⅠ開催	平成29年8月4日(金)～6日(日)
国内大学調査	平成29年9月～11月頃
集中セミナーⅡ開催	平成29年12月22日(金)～24日(日)(予定)
集中セミナーⅢ開催	平成30年8月3日(金)～5日(日)(予定)
海外大学調査（クィーンズ大学）	平成30年9月中旬予定
集中セミナーⅣ開催	平成30年12月22日(土)～23日(日)(予定)
履修証明書授与式・成果報告会開催	平成31年3月下旬予定

9. 問合せ・書類提出先

〒980-8576 仙台市青葉区川内41

東北大学 高度教養教育・学生支援機構

大学教育支援センター事務室（担当：杉本・和田・齋藤）

Tel: 022-795-4472 Fax: 022-795-4749

Email: lad-program@ihe.tohoku.ac.jp